



1月19日(土)

町会会館にて午前中、子供育成会主催の「餅つき大会」が行われました。

昔ながらの、臼、杵による本格的な餅つきで、薪で火を焚き、餅米を蒸すから始まり、いい音で「ぺったん、ぺったん」と軽快な調子で息を合わせてつき、合いの手も見事に入り、手慣れた様子です。つきたての餅は、子供達と一緒に、きな粉餅、絡み餅、あんころ餅などにして見事な出来栄で、とても美味しそうです。みんな、和気あいあいでも楽しそうです。恒例行事とはいえ、特に、大人の皆さん、お疲れ様でした。



1月20日(日)

会館にて、「ふれあい健康麻雀大会」開催。当日は、17名の方が参加し、笑顔の人、神妙な表情な人、それぞれの表情で、4卓に分かれて熱戦を繰り広げました。途中で何回かメンバーチェンジを行い、面子も変わったところで気分を一新し行われました。昼は、二階の座敷で昼食休憩をとり、午後に備えて英気を養い、午後も引き続き熱戦が展開されました。女性も参加されていました。来年も多くの皆様のご参加を！！



1月31日(木)、八王子いちようホールにて、八王子市町会自治会連合会主催による「防災講演会」が有りました。当町会からは5人が出席し、2時間ほどの講演を受講しました。

講演会は講師に、危機管理教育研究所代表で危機管理アドバイザーの国崎信江氏を迎えて「地域防災力向上を目指して」で、内容は、共助のあり方、避難所の運営を中心にお話を聞きました。

災害発生時には「公助」は期待できません。そこで「自助」「共助」が重要になってきます。今回の公演は町会自治会を対象としたものでしたので、「共助」についての内容を過去の事例を紹介しながら、教えて頂きました。タイトルにあります様に、実際の事例から学ぶ、避難所の運営について心構え、自主防衛組織が事前に用意しておくもの、不幸にして災害が発生した場合の初動対応、2週間以内に自主運営の避難所設営の大切さ等、自主防衛組織としてできることを日頃より対策を講じておくことの重要性についてを中心に熱心に講演して頂きました。

大和田町会にも、自主防衛組織はすでにありますが、今後は今回受講した内容を基に、より一層充実したものにしていく様に、会員の皆様と協力



2月2日(土)2月最初の午の日に、日枝神社にある稲荷神社の初午祭が行われました。宮司・神社総代・年番の方々により、早朝より行われました。お稲荷さんには赤い幟などが建てられ、五穀豊穡、商売繁盛を願いました。お稲荷様と言えば、きつねが神様のお使いとされていますので、狐の好物とされる油揚げをお供えする習慣があります。

境内では、イワシと油揚げを焼く香りが漂い、お参りに来た人たちにお神酒と一緒に振舞われていました。

高台の日枝神社からは、遠くに富士山が見え、

2月16日(土) 防犯パトロール実施
19時30分 会館集合です。
ご参加を、宜しくお願い致します。